

9月25日(火)

化学・材料(小ホール)

座長: 太田和親

- 9:40-10:00 1A01 -シアノスチルベンをメソゲン基とする液晶高分子のモデル化合物の熱的性質(東京理科大学, 青木裕子, 松本健, 三原隆志, 小出直之)
- 10:00-10:20 1A02 リンを含む液晶化合物の合成と物性(東京理科大学, 徳重直久, 三原隆志, 小出直之)
- 10:20-10:40 1A03 -置換オリゴチオフェンの液晶性(産業技術総合研究所ナノテクノロジー研究部門分子ナノ組織体グループ, 山田孝司, 阿澄玲子, 酒井秀樹, 阿部正彦, 松本睦良)

座長: 西山伊佐

- 10:40-11:00 1A04 ニトロベンゼン化合物の液晶相の相転移挙動と層構造(山口大学工学部, 田坂武康, 岡本浩明, 森田由紀, 竹中俊介)
- 11:00-11:20 1A05 キラルなジフェニルピリミジン異性体の液晶挙動と結晶構造の多様性(お茶の水女子大学(1), 大日本インキ化学工業(2), 弘前大学(3), 堀佳也子(1), 松永靖子(1), 楠本哲生(2), 吉澤篤(3))
- 11:20-11:40 1A06 キラリティー由来の分子間相互作用(弘前大学(1), お茶の水女子大学(2), 大日本インキ化学工業(3), 吉澤篤(1), 山口章久(1), 堀佳也子(2), 楠本哲生(3))

座長: 小林駿介

13:00-14:00 **特別講演1 新規 TFT 液晶ディスプレイの開発・商品化による液晶事業の拡大**  
(シャープ株式会社 栢川 正也)(小ホール)

ディスプレイ(小ホール)

座長: 向殿充浩

- 14:10-14:30 1A07 表面層の SmA-SmC\* 相転移点降下を用いた無欠陥 FLC D の作製(科学技術振興事業団(1), 産業技術総合研究所(2), 古江広和(1), 西山伊佐(1), 山本潤(1), 横山浩(1,2))
- 14:30-14:50 1A08 光配向により作製された高分子安定 H-V-FLC D の電気光学特性(山口東京理科大学 液晶研究所(1), 日産化学工業(株)(2), 村上祐仁(1), 河本里留(1), 遠藤幸幸(2), 袋裕善(2), 小林駿介(1))
- 14:50-15:10 1A09 高分子安定 V-FLC D におけるイオン捕捉膜の効果(山口東京理科大学 液晶研究所(1), 触媒化成工業(2), 三洋電機(3), 古市恵司(1), 許軍(1), 吉田宣昭(2), 藤内篤(2), 田中美樹(3), 小林駿介(1))

座長: 長谷川雅樹

- 15:10-15:30 1A10 Half-V-FLC モードを用いたフィールドシーケンシャルフルカラーLCD(山口東京理科大学 液晶研究所(1), 古田宏和(1), 井田一彦(1), 見山友裕(1), 小林駿介(1))
- 15:30-15:50 1A11 V-FLC DおよびH-V-FLC Dを用いたフルカラー動画表示の評価(山口東京理科大学 液晶研究所, 井田一彦, 見山友裕, 小林駿介)
- 15:50-16:10 1A12 スメクティックC液晶の平行平板間流れの数値シミュレーション(高知工科大学, 寺田敦史, 辻知宏, 蝶野成臣)

物理・物性(市民ホール)

座長: 江間健司

- 9:40-10:00 1B01 非対称バナナ型液晶 MHOBOW の層構造多形(東京工業大学(1), 日大(2), 高エネルギー加速器研究機構(3), 高西陽一(1), 小笠原豊和(1), 中田未知(1), ダレンリンク(1), 石川謙(1), 竹添秀男(1), 高橋由美子(2), 飯田厚夫(3))
- 10:00-10:20 1B02 光第二次高調波発生によるキラルバナナ型分子における強誘電性液晶相の極性構造解析(東京工業大学, 荒岡史人, 中田未知, Darren R. Link, 高西陽一, Jirakorn Thisayukta, 渡辺順次, 竹添秀男)
- 10:20-10:40 1B03 バナナ型アキラル分子の B4 液晶におけるキラリティーとらせん構造(東京工業大学, 庭野博子, Jirakorn Thisayukta, 渡辺順次, 竹添秀男)

座長: 高西陽一

- 10:40-11:00 1B04 液晶相における自発的光学分割と分子コンフォメーション(科技団 E R A T O横山液晶微界面プロジェクト(1), 産総研(2), 米谷慎(1), 横山浩(1,2))
- 11:00-11:20 1B05 等方相中に成長するスメクティック A フィラメントヘリカル構造の観察と理論的考察(大阪府立大学大学院工学研究科, 藤原興起, 轟原正義, 内藤裕義)

11:20-11:40	1B06	ランダム相 SmCR' の偏光ラマン散乱分光法による検討(信州大学(1)、分子研(2), 安藤智宏(1)、林直毅(2)、加藤立久(2)、福田敦夫(1))
座長: 大石修		
14:10-14:30	1B07	反強誘電性液晶における長距離秩序と相関(近畿大学・理工学部(1)、三重大学・工学部(2), 田中 聰(1)、山下 謹(2))
14:30-14:50	1B08	MHPOCBC ラセミ体の臨界熱異常(東工大・院・理工, 江間健司、八尾晴彦、高西陽一、竹添秀男)
14:50-15:10	1B09	SmC* 相における電場による螺旋構造の変化(東京工業大学大学院, 諏訪俊一、小笠原豊和、高西陽一、石川謙、竹添秀男)
15:10-15:30	1B10	強誘電ノ反強誘電性液晶における層構造の電場応答と光学応答(総研大(1)、高工ネ機構(2)、東工大(3), 高橋由美子(1)、飯田厚夫(2)、高西陽一(3)、小笠原豊和(3)、中田未知(3)、石川 謙(3)、竹添秀男(3))

### 化学・材料(602大会議室)

座長: 菊池裕嗣

14:10-14:30	1C01	高分子/液晶ハイブリッド薄膜の光誘起物質移動(理研フロンティア(1)、東工大資源研(2)、東理大総研(3), 生方俊(1)、関隆広(2)、市村國宏(3))
14:30-14:50	1C02	機能性ブロック共重合体薄膜のナノ構造と機能(4) 含アゾベンゼンブロック共重合体の合成と液晶性(東京都立大学大学院工学研究科応用化学専攻, 田 顔清、孔 祥興、吉田博久、河合 是、阿部二郎、彌田智一)
14:50-15:10	1C03	アゾベンゼンを含む主鎖型高分子液晶物質の界面超薄膜(東工大資源研(1)、島根大総理工(2), 関 隆広(1)、吉村幸恵(1)、横川 彩(1)、氏家誠司(2))
座長: 氏家誠司		
15:10-15:30	1C04	液晶分子でのアシストによる疎水性共役高分子の単分子膜形成(東工大資源研, 永野修作、関 隆広)
15:30-15:50	1C05	シアノフラン化合物の液晶・LB 膜特性(山口大学工学部, 岡本浩明、森田由紀、阿部浩一、竹中俊介)
15:50-16:10	1C06	正則溶液理論による混合ネマチック液晶の表面過剰の解析(日立・日立研, 荒谷康太郎、岩崎紀四郎)

### フォトニクス・光デバイス(603大会議室)

座長: 藤掛英夫

14:10-14:30	1D01	サニディック液晶のラメラカラムナー相における電荷輸送特性(産総研(1)、仏 IPCMS(2), 物部浩達(1)、清水 洋(1)、Stephane Mery(2)、Daniel Guillon(2))
14:30-14:50	1D02	ディスコチックネマチック相の光重合体における電荷移動特性(化学技術戦略推進機構(1)、JSR(2)、産総研関西センター(3), 井上昌章(1)、右近正克(2)、渡邊毅(2)、物部浩達(3)、清水洋(3))
14:50-15:10	1D03	液晶フォトリフラクティブ材料の位相シフト格子による位相共役光発生(長岡技大(1)、姫工大(2), 北村恵子(1)、小野浩司(1)、川月喜弘(2)、中嶋久幸(2)、山本統平(2))
座長: 川月喜弘		
15:10-15:30	1D04	強誘電性液晶の自発分極ベクトル転向型フォトリフラクティブ効果(東京理科大学, 佐々木健夫、桂城厚)
15:30-15:50	1D05	強誘電性液晶内に形成されたポリマー繊維の分子配向評価(NHK放送技術研究所(1)、東京理科大学(2), 藤掛英夫(1)、村重毅(2)、佐藤弘人(1)、飯野芳己(1)、菊池宏(1)、河北真宏(1)、土屋謙(1))
15:50-16:10	1D06	Polarization response in the LCDs parameters evaluation system and its eliminating method(Tohoku University, Xibin Shao, T. Uchida et al)

### 9月26日(水)

### ディスプレイ(小ホール)

座長: 近藤克己

9:20-9:40	2A01	位相差板補償・単偏光板式反射型 DTN-LCD の高性能化(金沢工業大学, 井添崇、越田吉範、柚木信治、福田一郎)
9:40-10:00	2A02	1/4 波長板補償・単偏光板式反射型 DTN-LCD の高性能化(金沢工業大学, 越田吉範、井添崇、福田一郎)

10:00-10:20	2A03	反射型双安定性 TN 液晶モードの研究(東京農工大学工学部, 松田純哉、飯村靖文、林拓哉)
10:20-10:40	2A04	プラスチック基板をポリマー壁で保持したフレキシブル強誘電性液晶素子(NHK放送技術研究所, 佐藤弘人、藤掛英夫、飯野芳己、菊池宏、河北真宏、土屋謙)
座長: 内田龍男		
10:40-11:00	2A05	ネマチック液晶を用いた微粒子ディスプレイ(工学院大学(1)、スタンレー電気・技術研究所(2), 土田真也(1)、高橋泰樹(1)、岩倉靖(2)、都甲康夫(2))
11:00-11:20	2A06	光反応性高分子液晶を用いた3次元位相差フィルム(姫路工業大学工学部応用化学科, 後藤耕平、山本統平、川月喜弘)
11:20-11:40	2A07	面積変調型液晶光シャッター(徳島文理大学, 宇野敬介)
11:40-12:00	2A08	混合蛍光色素を用いた液晶ディスプレイ(秋田大学 電気電子工学科, 永戸秀和、山口留美子、佐藤進)

13:20-14:20 **日本液晶学会総会(小ホール)**

**ディスプレイ(小ホール)**

座長: 鈴木成嘉

14:30-14:50	2A09	新規横電界駆動方式の電気光学特性(長岡技術科学大学 工学部(1) スタンレー電気(2), 岡真一郎(1)、都甲康夫(2)、木村宗弘(1)、赤羽正志(1))
14:50-15:10	2A10	低分子・高分子液晶複合体による配向方向を制御した位相差フィルム(姫路工業大学工学部応用化学科(1)、林テレンプ(2), 長谷川貴子(1)、酒井丈也(2)、安明星(1)、山本統平(1)、川月喜弘(1))
15:10-15:30	2A11	磁場による機能性高分子薄膜の形成(山梨大・工(1)、東大・院・工(2), 保坂智也(1)、吉田崇宏(1)、廣嶋綱紀(1)、春日正伸(1)、岸尾光二(2))
15:30-15:50	2A12	2段階配向処理法によるポリイミド配向膜におけるラビング縞の可視化(東京工業大学(1)、Ewha Womans University, O鄭斗漢(1)、高西陽一(1)、石川謙(1)、Park Byoungchoo(2)、竹添秀男(1))
15:50-16:10	2A13	反射型液晶ディスプレイのセル厚及びねじれ角の2次元分布同時測定(秋田大学 工学資源学部 電気電子工学科, 河村 希典、佐藤 進)

**物理・物性(市民ホール)**

座長: 舟橋正浩

9:40-10:00	2B01	強誘電性液晶自己保持膜における振動(防衛大学校(1)、大阪大学(2), 森武 洋(1)、井上 勝(2)、尾崎雅則(2)、吉野勝美(2)、戸田耕司(1))
10:00-10:20	2B02	液晶自己保持膜の振動に及ぼす雰囲気効果(阪大・院工(1)、Russian Academy of Science(2), 中野和行(1)、S.Yablonskii(2)、A.Mikhailov(2)、尾崎雅則(1)、吉野勝美(1))
10:20-10:40	2B03	液晶自己保持膜の光学的性質(長岡技術科学大学 工学部(1)、八戸高専(2), 奥本恵隆(1)、松橋信明(2)、木村宗弘(1)、赤羽正志(1))

座長: 森武洋

10:40-11:00	2B04	反強誘電性液晶の非線形誘電スペクトル(東京大学, 磯野洋、木村康之、早川禮之助)
11:00-11:20	2B05	反強誘電性液晶 MHPOCBC の非線形誘電スペクトロスコピー I - SmCa $\alpha$ '相における振幅モード -(名古屋大学, Andika Fajar, 村井秀年、折原宏)
11:20-11:40	2B06	反強誘電性液晶 MHPOCBC の非線形誘電スペクトロスコピー II -SmA 相におけるソフトモードの凍結-(名古屋大学, 折原 宏、Andika Fajar, Valery Bourny)
11:40-12:00	2B07	2-phenyl naphthalene 誘導体液晶材料の合成と光伝導性(2)-室温での高速電子伝導-(東工大・像情報, 高屋敷由紀子、舟橋正浩、半那純一)

座長: 折原宏

14:30-14:50	2B08	光重合性液晶の重合後の透明性についての研究(東京工業大学(1)、科学技術戦略推進機構(2)、産総研人間系(3), 長坂千嘉夫(1)、高西陽一(1)、石川謙(1)、竹添秀男(1)、河村丞治(2)、長谷部浩史(2)、清水洋(3))
14:50-15:10	2B09	液晶性有機半導体・架橋性高分子複合体の構築と電荷輸送特性(東工大・像情報, 吉本尚起、舟橋正浩、半那純一)
15:10-15:30	2B10	液晶性有機半導体 cyclohexylethylterthiophene 誘導体のネマティック相における電荷輸送特性(東工大・像情報) 研究施設 舟橋正浩 半那純一

輸送特性(東京工業大学像情報工学研究施設, 舟橋正浩、半那純一)

座長：守屋慶一

- |             |      |   |
|-------------|------|---|
| 15:30-15:50 | 2B11 | 光熱効果を応用した液晶の熱・光学物性の評価(長岡技術科学大学, 柴田和明 小野浩司)  |
| 15:50-16:10 | 2B12 | depolarized Rayleigh 散乱による分子分極率異方性の測定(東京工業大学(1)、住友化学工業株式会社筑波研究所(2), 横田和弘(1)、高西陽一(1)、石川謙(1)、竹添秀男(1)、関根千津(2)) |

### 化学・材料(602大会議室)

座長：清水洋

- |             |      |  |
|-------------|------|--|
| 9:20-9:40   | 2C01 | N-メチルスチルバゾリウム/ジアルキルスルホ琥珀酸イオン対の液晶性と光反応性(信州大学繊維学部, 宇佐美久尚、藤井泰人、藤松仁、飯島孝志、太田和親)                           |
| 9:40-10:00  | 2C02 | 有機金属錯体のディスコティック液晶(64)サーモクロミズムを示す重合性グリオキシム系金属錯体のディスコティック液晶の合成と物性(信州大学繊維学部, 小澤卓弥、太田和親)                 |
| 10:00-10:20 | 2C03 | 有機金属錯体のディスコティック液晶(65):室温でホメオトロピック配向を示す重合性フタロシアニン系銅錯体のディスコティック液晶(信州大学繊維学部, 杉林真己子、有吉正明、太田和親)           |
| 10:20-10:40 | 2C04 | 有機金属錯体のディスコティック液晶(66):ビス[オクタキス(3,4-ジアルコキシフェノキシ)フタロシアニート]ルテチウム(III)錯体の液晶性と分光学的性質(信州大学繊維学部, 初阪一輝、太田和親) |

座長：吉澤篤

- |             |      |  |
|-------------|------|--|
| 10:40-11:00 | 2C05 | コーン型分子鎖カリックスアレーンのカラムナー相転移(産総研人間系, Jervis、Helen、杉野卓司、物部浩達、清水 洋)   |
| 11:00-11:20 | 2C06 | ディスク状分子の自己集積体を鋳型とする有機・無機複合体(信州大学(1)、東北大学(2), 木村 睦(1)、太田和親(1)、英 謙二(1)、白井汪芳(1)、小林長夫(2))  |
| 11:20-11:40 | 2C07 | ディスコチック液晶と水素結合性繊維からなるマイクロ相分離複合体のホール輸送特性(東大院工(1)、産総研(2)、化学戦略機構(3)、JSR(4)、信州大院工(5), 溝下倫大(1)、加藤隆史(1)、物部浩達(2)、清水 洋(2)、井上昌章(3)、右近正克(4)、渡邊 毅(4)、英 謙二(5)) |
| 11:40-12:00 | 2C08 | オリゴグルタミン酸部位を有する超分子液晶性葉酸誘導体:自己集合形態制御による液晶相構造制御(東大院工(1)、島根大総合理工(2), 蟹江澄志(1)、西井雅之(1)、松岡 徹(1)、上川裕子(1)、加藤隆史(1)、氏家誠司(2))                                 |

座長：加藤隆史

- |             |      |  |
|-------------|------|--|
| 14:30-14:50 | 2C09 | Sc <sup>3+</sup> を持つ液晶エラストマーの合成とモノドメイン作成(東京工芸大・工(1)、フライブルグ大・高分子研(2), 平岡一幸(1)、Heino Finkelmann(2))              |
| 14:50-15:10 | 2C10 | 高速電場応答性をもつ強誘電型共役系高分子(筑波大 物質工(1) 産業技術総合研究所(2), 望月健一(1) 成廣治憲(1) 後藤博正(1) 赤木和夫(1) 横山浩(2))                          |
| 15:10-15:30 | 2C11 | 誘起らせん構造を持つ液晶性ポリパラフェニレン誘導体の合成と性質(筑波大物質工(1)、科学技術振興団(2), 飯田 洋(1)、赤木和夫(1)、中村朝夫(2))                                 |
| 15:30-15:50 | 2C12 | 新規キラルネマティック液晶場でのアセチレン重合(筑波大学(1), 佐竹光(1)、名塚康隆(2)、赤木和夫(3)、京谷陸征(4))   |
| 15:50-16:10 | 2C13 | 液晶基を有するスモールバンドギャップ型共役系高分子の合成と性質(筑波大物質工(1)、金材研強磁場ステーション(2), 尾坂格(1)、Rafael Kiebooms(1)、後藤博正(1)、赤木和夫(1)、伊藤喜久男(2)) |

### フォトンクス・光デバイス(603大会議室)

座長：佐々木健夫

- |             |      |  |
|-------------|------|--|
| 9:20-9:40   | 2D01 | ゲストホスト液晶を用いたファブリペロデバイスの光機能性(長岡技術科学大学 電気系, 伊藤正樹 小野浩司)   |
| 9:40-10:00  | 2D02 | 色素ドーブ液晶の高効率非線形光学特性を利用した焦点可変レンズの作製とその解析(長岡技術科学大学, 吉田 真 菊原純一 小野浩司)   |
| 10:00-10:20 | 2D03 | 液晶マイクロレンズアレイの隣接するパターン電極が光学特性へ及ぼす影響(秋田大学工学資源学部 電気電子工学科(1)、秋田県高度技術研究所(2), 梁瀬 智(1,2)、菅原真一(1)、大内一弘(2)、佐藤 進(2)) |
| 10:20-10:40 | 2D04 | 積層構造を用いたミリ波帯液晶偏向制御デバイス(秋田大学 工学資源学部 電気電子工学科, 田中 将樹、佐藤 進)  |

座長：小野浩司

- 10:40-11:00 2D05 HPDLCの低電圧駆動(11)(シャープ株式会社, 橋本健吾、柴田諭、荒井尚子、宮田昭雄、倉立知明、東垣良之)
- 11:00-11:20 2D06 液晶を浸透した多孔性人工オパールおよびオパールレプリカの光学的特性(大阪大学, 尾崎雅則、下田雄紀、笠野真弘、吉野勝美)
- 11:20-11:40 2D07 レーザ照射によるスメクティック層回転の制御(静岡大学(1)、大阪大学(2), 中山敬三(1)、大坪順次(1)、尾崎雅則(2)、吉野勝美(2))
- 11:40-12:00 2D08 マイクロラビング処理の液晶光デバイスへの応用(秋田県立大学, 本間 道則、能勢敏明)

座長：尾崎雅則

- 14:30-14:50 2D09 光に応答して異方的に動く液晶ゲルにおける駆動メカニズムの検討(東京工業大学資源化学研究所, 中野誠、兪燕蕾、堤治、金澤昭彦、宍戸厚、塩野毅、池田富樹)
- 14:50-15:10 2D10 液晶ネットワークの分子配向構造制御と光スイッチング挙動(熊本大学工学部物質生命化学科, 中嶋洋平、緒方智成、栗原清二、野中敬正)

座長：松田宏雄

- 15:10-15:30 2D11 コアにフッ素を有するアゾベンゼンメチック液晶の光相転移挙動(東京工業大学資源化学研究所, 足立要人、宍戸厚、堤治、金澤昭彦、塩野毅、池田富樹)
- 15:30-15:50 2D12 トラン部位を有する側鎖型アゾベンゼン液晶の光応答性とホログラフィーへの応用(東京工業大学資源化学研究所, 秦洋介、米山賢史、宍戸厚、堤治、塩野毅、池田富樹)
- 15:50-16:10 2D13 高分子アゾベンゼン液晶のグレーティング形成における回折効率の増幅挙動(東京工業大学資源化学研究所, 米山賢史、宍戸厚、堤治、塩野毅、池田富樹)

### 生体関連・リオトロピック液晶(601中会議室)

座長：木村康之

- 10:00-10:20 2E01 膨潤サーモトロピックスメクティック液晶(科学技術振興事業団横山液晶微界面プロジェクト(1)、産総研(2), 山本 潤(1)、西山伊佐(1)、新居輝樹(1)、西川悦史(1)、横山 浩(1,2))
- 10:20-10:40 2E02 BLT液晶の構造と揺らぎとダイナミクス(科学技術振興事業団横山液晶微界面プロジェクト(1)、産総研(2), 山本 潤(1)、新居輝樹(1)、横山 浩(1,2))

座長：松山明彦

- 10:40-11:00 2E03 ラングミュア膜における二次元液体-SmC 相転移(産総研(1)、科技団さきがけ(2)、科技団 ERATO 横山液晶微界面プロジェクト(3), 多辺由佳(1,2)、西山伊佐(3)、横山 浩(1,3))
- 11:00-11:20 2E04 ラングミュア膜形成における液晶-水分子間相互作用(科技団 ERATO 横山液晶微界面プロジェクト(1)、産総研(2), 米谷 慎(1)、青木圭子(1)、多辺由佳(1,2)、横山 浩(1,2))
- 11:20-11:40 2E05 ラングミュア膜の分子動力学シミュレーション(科技団 ERATO 横山液晶微界面プロジェクト(1)、産総研(2), 青木圭子(1)、多辺由佳(1,2)、米谷 慎(1)、横山 浩(1,2))
- 11:40-12:00 2E06 色素系リオトロピック液晶の配向と構造(産総研・物質プロセス, 松永代作(1)、横山浩(2)、清水洋(3)、玉置敬(4)、市村國宏(5)、化学技術戦略推進機構(1)、産総研ナノテクノロジー(2)、産総研関西センター(3)、産総研物質プロセス(4)、東理大基礎工(5))

座長：山本潤

- 14:30-14:50 2E07 非イオン性界面活性剤ラメラ相の局所輸送現象(東大院工, 木村康之、水野大介、早川禮之助)
- 14:50-15:10 2E08 非イオン界面活性剤2分子膜系の誘電応答(東大院工, 木村康之、水野大介、早川禮之助)
- 15:10-15:30 2E09 液晶溶媒中の液晶ゲルの相転移と外場効果(三重大学 工学部, 松山明彦、加藤忠哉)
- 15:30-15:50 2E10 棒状コロイド-高分子混合系の枯渇が引き起こす相分離(三重大学 工学部, 松山明彦、加藤忠哉)

9月27日(木)

### ディスプレイ(小ホール)

座長：小村真一

- 9:40-10:00 3A01 斜め電界による垂直配向液晶モードの広視野角化の検討(NEC カラー液晶(事)、NEC 機能デ(1), 石井俊也、松山博昭、鈴木照晃(1)、鈴木聖二、平井良彦、河田きよみ、鈴木成嘉)

10:00-10:20	3A02	階調反転のない液晶ディスプレイについての考察(東北大学(1)、フィリップス モバイル ディスプレイ システムズ神戸株式会社(2)、柴カ稔(1)、石鍋隆宏(1)、宮下哲哉(1)、内田龍男(1)、砂田富久(2))
10:20-10:40	3A03	広視野角・広波長帯域 1/4 波長フィルムの設計(東北大学大学院工学研究科電子工学専攻、石鍋隆宏 宮下哲哉 内田龍男)
座長：飯村靖文		
10:40-11:00	3A04	微粒子混入系液晶セルの光散乱特性(山梨大・工、内藤栄市、廣嶋綱紀)
11:00-11:20	3A05	オーバードライブによる TFT-LCD の応答速度改善(日本 IBM 東京基礎研究所、関家一雄、中村肇)
11:20-11:40	3A06	斜め電界による配向分割垂直配向液晶モードの高速応答化の検討(NEC カラー液晶(事) NEC 機能デ(1)、松山博昭、石井俊也、鈴木照晃(1)、鈴木聖二、平井良彦、河田きよみ、鈴木成嘉)
11:40-12:00	3A07	模擬眼球運動カメラによる動画性能の評価(東北大学 大学院工学研究科 電子工学専攻 内田研究室、小間 徳夫、内田龍男)
座長：池田富樹		
13:20-14:20	<b>特別講演 2 新規な分子間相互作用を利用した液晶構造形成(東京工業大学、竹添 秀男)(小ホール)</b>	

### 化学・材料(小ホール)

座長：楠本哲生

14:30-14:50	3A08	カイラルツイン液晶の特異な粘弾性緩和(科学技術振興事業団横山液晶微界面プロジェクト(1)、産総研(2)、山本 潤(1)、西山伊佐(1)、横山 浩(1,2))
14:50-15:10	3A09	カイラルツイン液晶の形状とカイラリティーが相転移挙動に及ぼす効果(横山液晶微界面プロジェクト(1)、ハル大学(2)、西山 伊佐(1)、山本 潤(1)、J.W. Goodby(2)、横山 浩(1))
15:10-15:30	3A10	新規バナナ型液晶化合物の合成と物性(科技団 横山液晶微界面プロジェクト(1)、産総研(2)、新居輝樹(1)、山本潤(1)、横山浩(1)、2)
15:30-15:50	3A11	二量体屈曲型液晶における極性構造(東京工業大学(1)、高田直樹(1)、利光めぐみ(1)、中田未知(1)、D R Link(1)、高西 陽一(1)、石川 謙(1)、竹添 秀男(1))
座長：斉藤伸一		
15:50-16:10	3A12	側鎖にバイフェニル基をもつポリ( -フルオロアクリレート)の液晶相転移(岐阜大学(1)、ダイキン工業(2)、藤岡雅人(1)、守屋慶一(1)、矢野紳一(1)、田中義人(2)、清水哲男(2))
16:10-16:30	3A13	シクロヘキシルデカヒドロナフタレン誘導体の合成と物性(大日本インキ化学工業、根岸 真、長島 豊、竹原貞夫、竹内清文、高津晴義)
16:30-16:50	3A14	AM-LCD 用低 n 液晶(大日本インキ化学工業株式会社、岩下芳典、長島豊、根岸真、竹内清文、高津晴義)
16:50-17:10	3A15	AM-LCD 用高速応答・高 n 液晶(大日本インキ化学工業株式会社、梅津安男、岩下芳典、池津和晃、大澤政志、竹原貞夫、楠本哲生、竹内清文、高津晴義)

### 物理・物性(市民ホール)

座長：山口留美子

9:20-9:40	3B01	Rubbed Polyimide Surface Studied by Sum-Frequency Vibrational Spectroscopy: Rubbing-Induced Anisotropy Probed by Imide CO Stretch(Department of Physics, University of California at Berkeley, Masahito Oh-e, Doseok Kim, Y. R. Shen)
9:40-10:00	3B02	SH 波を用いて測定したネマチック液晶の電界印加による配向変化(大阪大学(1)、防衛大学校(2)、井上 勝(1)、森武 洋(2)、吉野 勝美(1)、戸田 耕司(2))
10:00-10:20	3B03	偏光紫外吸収分光法と表面 SHG を用いたラビング/光配向膜上に蒸着した液晶単分子膜の配向観察(東京工業大学(1)、Ewha Womans Univ.(2)、塩田達俊(1)、鄭斗漢(1)、高西陽一(1)、石川謙(1)、Byoungchoo Park(2)、竹添秀男(1))
10:20-10:40	3B04	5CB 液晶ダイレクタ再配列過程の DNMR 観測(大阪産業大学(1)、Oulu University(2)、Southampton University(3)、○杉村明彦(1)、A.Kantola(2)、B.A.Timimi(3)、G.R.Luckhurst(3))
座長：尾崎雅則		
10:40-11:00	3B05	光配向を用いた垂直配向膜の配向制御の研究(東京農工大学工学部(1)、大日本インキ化学工業株式会社(2)、シチズン時計株式会社(3)、宇野智之(1)、飯村靖文(1)、砂山 豊(1))

		学工業株式会社(2)、シチズン時計株式会社(3)、 宍戸智之(1)、飯村靖文(1)、秋山英也(2)、佐藤慎也(3))
11:00-11:20	3B06	洗浄処理による紫外光照射されたポリイミド膜の分子配向変化(理化学研究所 フォトダイナミクス研究センター(1)、東北大学 電気通信研究所(2)、 宇佐美清章(1)、坂本謙二(1,2)、潮田資勝(1,2))
11:20-11:40	3B07	光配向による任意な配向パターン形成(日本アイピーエム(株) 東京基礎研究所、 長谷川雅樹)
11:40-12:00	3B08	5CB 単分子膜の配向構造に関する基板表面の乾燥状態依存性(名大・院理(1)、名大・物質国際研(2)、富士通・計算科学研究センター(3)、 池本由平(1)、大市一芳(1)、紙谷希(3)、竹内宗孝(3)、石井久夫(1)、関一彦(2)、大内幸雄(1))
座長：平岡一幸		
14:30-14:50	3B09	リパースツイストドメインにおけるねじれ角とアンカリング力の測定(秋田大学 電気電子工学科、 岡本章男、山口留美子、佐藤進)
14:50-15:10	3B10	高分子配向膜における液晶の吸着とアンカリング力(秋田大学 電気電子工学科、 山口留美子、後藤裕介、佐藤進)
15:10-15:30	3B11	Pretilt Measurement Using Hybrid Alignment Liquid Crystal Lenses(Department of Electrical and Electronic Engineering, Akita University, Bin Wang, Rumiko Yamaguchi, Susumu Sato)
15:30-15:50	3B12	方位角アンカリング強度の高精度測定法((株)日立製作所ディスプレイグループ 開発本部材料開発センタ、 長谷川 眞二、松山 茂)
座長：杉村明彦		
15:50-16:10	3B13	分子動力学法によるアンカリングエネルギー評価の試み(ナノシミュレーション(1)、大日本インキ化学工業(2)、 桑島 聖(1)、谷 雄一郎(2))
16:10-16:30	3B14	バイディレクショナル・アンカリング表面とそのネマチック双安定性(科技団 ERATO 横山液晶微界面プロジェクト(1)、産総研(2)、 米谷 慎(1)、金 鍾賢(1)、横山 浩(1,2))
16:30-16:50	3B15	80CB の N 相・SmA 相における界面・フレクソエレクトリック分極(阪大・院工(1)、Russian Academy of Science(2)、 大岡浩(1)、尾崎雅則(1)、L.M.Blinov(2)、M.I.Barnik(2)、吉野勝美(1))

### 化学・材料(602大会議室)

座長：沓水 祥一

9:20-9:40	3C01	ツイントロポノイドの液晶性評価と分子配列(九大総理工(1)、九大機能研(2)、島根大総理工(3)、 武本学(1)、森章(2)、氏家誠司(3))
9:40-10:00	3C02	固相合成法を利用したトロポノイド液晶分子の合成研究(九州大学(1)、東京工業大学(2)、 橋本 雅司(1)、森 章(1)、井上 仁史(2)、土井 隆行(2)、高橋 孝志(2))
10:00-10:20	3C03	ステロイド骨格を有する中分子量液晶(島根大学(1)、九州大学(2)、 氏家誠司(1)、矢野由美(2)、森章(2))
10:20-10:40	3C04	ベンジルアルコール誘導体の相転移：側鎖の液晶性への影響(岐阜大学、 久住 亮太、杉原 普胤、守屋 慶一、矢野 紳一)
座長：鈴木義一		
10:40-11:00	3C05	シクロテトラホスファゼンの相転移：分子の形の液晶性に対する影響(岐阜大工(1)、愛知学院大(2)、山根敏弘(1)、 守屋慶一(1)、矢野紳一(1)、梶原鳴雪(2))
11:00-11:20	3C06	光反応性高分子液晶の三次元配向挙動(姫路工業大学・工学部・応用化学科、 古荘信義、山本統平、川月喜弘)
11:20-11:40	3C07	高分子ネットワークによりナノ秩序化された液晶組織体の電気光学特性(九大院工(1)、科技団さきがけ 21(2)、阿部 洋(1)、 菊池裕嗣(1,2)、梶山千里(1))
11:40-12:00	3C08	ポリビニルシンナメートによる液晶分子の光配向機構の界面和周波発生法に基づく解析(九州大学大学院、大政真也、 菊池裕嗣、梶山千里)

### 物理・物性(603大会議室)

座長：大内幸雄

9:20-9:40	3D01	キュービック液晶相を示す液晶分子系における分子間水素結合とナノ相分離(科技団 ERATO 横山液晶微界面プロジェクト(1)、産総研(2)、 米谷 慎(1)、横山 浩(1,2))
9:40-10:00	3D02	球状粒子のまわりのネマチック液晶の配向：adaptive mesh refinement を用いた数値解析(科技団 ERATO 横山液晶微界面プロジェクト(1)、産総研(2)、 福田順一(1)、米谷慎(1)、横山浩(1,2))

10:00-10:20	3D03	垂直配向構造における McMillan 理論(三重大学(1)、デンソー(2), 山下護(1)、宮崎利邦(2))
10:20-10:40	3D04	連結した Gay-Berne 粒子系のスメクティック秩序((株)デンソー(1)、三重大学(2), 宮崎利邦(1)、山下護(2))
座長: 竹添秀男		
10:40-11:00	3D05	PBLG 液晶における電場反転とパターン形成: 初期過程の理論(東京工芸大学(1)、東京大学(2), 岡野光治(1,2)、植松淑子(1))
11:00-11:20	3D06	液晶の異方的自己拡散運動に及ぼす極性置換基の効果(分子科学研究所, 大石 修)
11:20-11:40	3D07	CBOBP の固体-スメクティック相転移近傍に見られる過冷却の発現機構(分子科学研究所, 大石 修)
11:40-12:00	3D08	非キラル液晶ダイマー, $-(4'-\text{アルコキシフェニルベンジル}-4\text{-イルチオ})--(4'-\text{アルコキシフェニルベンジル}-4\text{-イルチオ})$ パーフルオロアルカン, の TGBA の発現とその構造(岐阜大工, 楊 小 敏、 矢野 紳一)
座長: 山下護		
14:30-14:50	3D09	4'-n-アルコキシ-3'-ニトロピフェニル-4-カルボン酸同族体と類似二成分系とのキュービック液晶相の比較(岐阜大学(1)、東工大(2), ○森田紘史(1)、沓水祥一(1)、野島修一(2)、矢野紳一(1))
14:50-15:10	3D10	シクロトリホスファゼン誘導体の <sup>31</sup> P及び <sup>13</sup> C NMR: 配向特性と遮蔽異方性(岐阜大工(1)、分子研・宮島醤油(2), 守屋慶一(1)、鈴木敏也(1)、矢野紳一(1)、宮島清一(2))
15:10-15:30	3D11	液晶の分子機械モデル-分子の回転運動と液晶相の安定性(富山大学(1)、山口東京理工大学(2)、富山工業高専(3)、埼玉短大(4), 馬 恒(1)、許 軍(2)、岡田 裕之(1)、杉森 滋(3)、女川 博義(1)、鳥山 和久(4) )
15:30-15:50	3D12	剛直棒状高分子におけるネマティック-スメクチック-カラムナー液晶相転移挙動の観測(東京工業大学(1)、NTT 物性基礎研・CREST-JST(2), 大越研人(1)、亀江宏幸(1)、戸木田雅利(1)、渡辺順次(1)、藤木道也(2))